

「21世紀は女性の活用が鍵」

～～～中小企業の活性化は女性の活用次第で決まる！～～～

平成18年、2006年もスタートしました。

今年のキーワードは何かな？と年末から年始に掛けて考えていました。

結論は「女性の活用が鍵だ！」

何故なら、投資対効率を考えると一番の効果 効率が見込める。

しかし 活用出来るか、どうかなんです。

今まで指導やコミュニケーションのやり方を変える必要があるんですね。

その為には、特に男性経営者や幹部が「女性とのコミュニケーションの取り方」を学ぶことが重要になります。特に、中小企業では、特に「女性の戦力の活用次第」で勝敗を分けると考えております。

理由

2007年より段階の世代の大量退職にて新卒の求人難が顕著になる。

男性のIQレベルのいい人材は大企業に全て行くか？独立予備軍になる。すると男性の下位レベルの人材しか中小企業では採用できない現象が顕著になる。男の中間レベルは非常に少ない。

一方、女性はIQの中間レベルが多く、まだまだ人材の宝庫である。又、女性の高学歴と社会進出がもっと進み、高年齢結婚と生涯ビジネスの現場にいる期間が長くなると予想される。

サービス業主体の産業構造となり 消費の主役の実権を握っているのは90%女性であるから、女性の感性がマーケティングにより重要になってくる。

「もの」から「こと」に販売が変化しており 感性（EQ）が重要になることも女性が主役になる可能性が高い。

感性（EQ）を伸ばすには、女性の方が素直であり 成長度が大きい。

変化に対する対応度はダントツに女性優位である。

みなさん、いかがお考えですか？

男性の経営者 幹部の皆様へ一言アドバイス

～～～女性は男とまったく違う生き物」と考え、接して下さい。～～～

だから、今までとまったく異なる「対応」「コミュニケーション」の取り方が違うのです。

<コメント>

「女性の活用」・・・それは中小企業の人事戦略です

企業は「効率と効果」を考え、「選択と集中」することが「戦略」です。

この女性の有効活用する覚悟が出来るかどうか、21世紀の「カギ」でしょうね。

では、具体的にどう「活用するか？」

どんな「接し方をするか？」「コミュニケーションの取り方するか？」

興味のある方は、又、別の機会に学びましょうね。